

北九州広域都市計画道路の変更（北九州市決定）

1. 都市計画道路中 3・3・44-38 号 野面木屋瀬線を廃止する。

2. 都市計画道路中 3・2・44-61 号 11号線を次のように変更する。

種別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番号	路線名	起 点	終 点	主な経過地	延 長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・2・44-61	11号線	北九州市 八幡西区 黒崎三丁目	北九州市 八幡西区 大字野面	北九州市 八幡西区 下上津役四丁目	約 11,470m	地表式	4車線	30m	<ul style="list-style-type: none"> ・JR西日本山陽新幹線と立体交差 ・自動車専用道路中央町陣原線と平面交差 ・自動車専用道路都市高速道路4号線と平面交差 ・自動車専用道路と立体交差4箇所 ・幹線街路と平面交差14箇所 	
	構造形式の内訳										

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由
別添理由書のとおり

都市計画の案の理由書（北九州市決定）

北九州広域都市計画道路を変更する理由

本市の都市計画は、旧5市の計画を引き継ぎ、合併後、昭和42年の全市の見直しを行って策定したものが基本となっております。

その柱となったのが、昭和40年に策定された「北九州市長期総合計画」です。この計画では、産業経済の発展等から本市の将来人口は約30万人増の約135万人になると見込んでおり、進展する宅地開発への対応や近隣地域への交通の円滑化、広域的な都市間連携の強化を図ることとしておりました。

しかし、昭和50年代の約107万人をピークに人口が年々減少していること、厳しい財政状況のなかでより効率的かつ効果的な道路整備の推進が求められていることといった近年の社会経済状況の変化や、「まちなか重視」といったまちづくりの方向性の転換などに伴い、都市計画道路網の見直しが必要となりました。

このような情勢から、平成13年7月、北九州市都市計画審議会に「北九州市都市計画道路網のあり方」を諮問し、平成14年12月に北九州都市計画審議会から答申を受けました。その後、平成15年6月から平成16年7月にかけて検討委員会で議論を行い、平成16年12月、「都市計画道路網の見直し（再編素案）について」をまとめました。

今回はそのなかで、「早期に再編すべき地域」と位置づけられた八幡西南部地域の都市計画道路の変更を行うものです。

○3・3・44-38号 野面木屋瀬線

本路線は、北九州市八幡西区大字野面を起点とし、同区木屋瀬二丁目を終点とする延長約1,480m、幅員23mの都市計画道路です。

本路線は、幹線街路として計画されましたが、社会情勢の変化等により将来交通需要が見込めないことや、周辺の道路網が本路線の機能を代替するため、今回都市計画道路の廃止を行います。

○3・2・44-61号 11号線

本路線は、北九州市八幡西区黒崎三丁目を起点とし、同区大字野面を終点とする延長約11,470m、幅員30mの都市計画道路です。

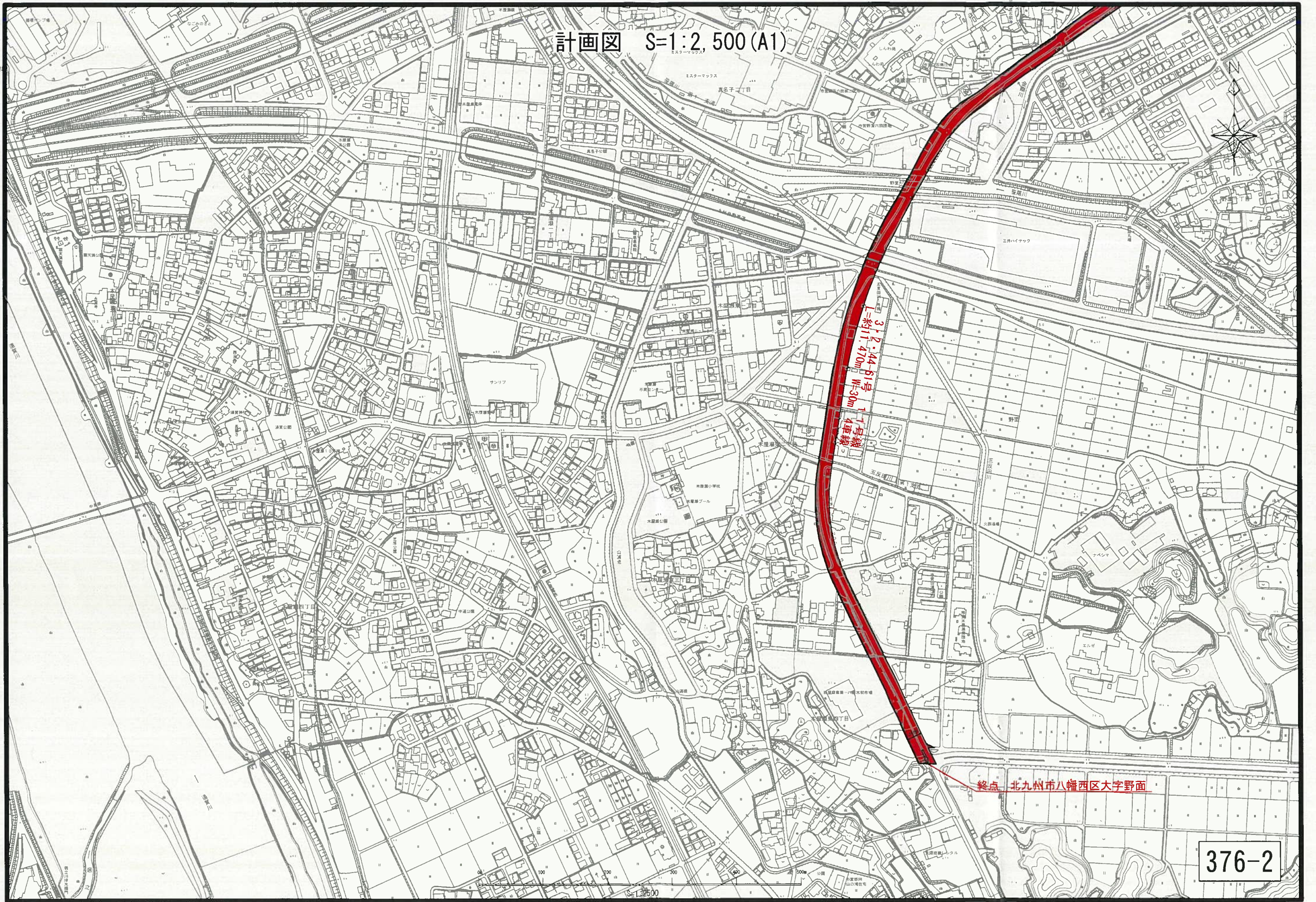
本路線は、今回、同時に行う3・3・44-38号野面木屋瀬線の全線廃止に伴い、隅切りの一部廃止を行います。

新旧対照表

下線部は新、()は旧

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起 点	終 点	主な経過地	延 長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	(3・3・44-38)	(野面木屋瀬線)	(北九州市八幡西区大字野面)	(北九州市八幡西区木屋瀬二丁目)	(北九州市八幡西区木屋瀬五丁目)	(約1,480m)	(地表式)	(4車線)	(23m)	— (・筑豊電鉄と立体交差 ・自動車専用道路と立体交差1箇所 ・幹線街路と平面交差1箇所)	
	構造形式の内訳										
幹線街路	3・2・44-61	11号線	北九州市八幡西区黒崎三丁目	北九州市八幡西区大字野面	北九州市八幡西区下上津役四丁目	約11,470m	地表式	4車線	30m	・JR西日本山陽新幹線と立体交差 ・自動車専用道路中央町陣原線と平面交差 ・自動車専用道路都市高速道路4号線と平面交差 ・自動車専用道路と立体交差4箇所 ・幹線街路と平面交差14箇所	
	構造形式の内訳										

計画図 S=1:2,500 (A1)



312-44-61号 1丁号線
L=約1.470m W=30m 4車線

終点 北九州市八幡西区大字野面

376-2

新旧対照図 S=1:2,500 (A1)

終点 北九州市八幡西区木屋瀬二丁目

起点 北九州市八幡西区大字野面

終点 北九州市八幡西区大字野面

- 凡例
- 変更増
 - 変更無
 - 変更減

